
少年少女爆弾

白金千乃

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

少年少女爆弾

【Nコード】

N2695Y

【作者名】

白金千乃

【あらすじ】

ロマンチックにバイオレンスな、少年少女の青春のページ目。

出会いはまるで、奇跡。

「あ
」

その声を出したのは誰だったのか。

少女は、学校の階段の踊り場から下の階へと、静かに落ちた。

そして何故か、下の階に居た俺の腕の中に、綺麗に収まった。思わずだが自分から手を伸ばしたので、何故か、と言つのは語弊があるかもしれない。

上から落ちてきたというのに、少女はどちらかと言うと、軽
いと感じるほどの重さしかなかった。

細く伸びた白い手足と、小さな口。

長い睫がゆっくりと動いて、その大きな瞳がこちらを向いた。
そして、その細く小さな冷たい手が、ゆっくりと俺の首に回
り。

「え……」

次の瞬間。

首に手を掛けられ床に倒され技をかけられた俺の口から、悲鳴が上がった。

* * * * *

「てことがあってさあ……」

「……………」

昼休み。

学生にとっての安息の時間。

友人と昼食をとりながら、少し前に起きた出来事を話していた。

「奇跡的だよなー」

「ある意味奇跡だよ……！何それびっくりだよ……！」

「普通はそこからラブロマンスに発展するんじゃないの!？」

何でバイオレンス!？」

「で!?!お前はとうしたんだ!?!」

「え?とりあえず謝ったけど……」

「何で!?!」

友人たちが乗り出す勢いで反応し、思わずびくっとする。

持っていた箸を落とさないように一度置いた。

「え、いや……なんか怒ってるみたいだったから」

「おかしいじゃん！助けたんじゃない!？」

「で、その子どんな子だったの？」

そこでふと気づいた。

そういえば、彼女は何処の誰なのだろうか。

制服を着てたしこの学校にいるのだから、同じ学校なのはま
ず間違いないとしても。

クラスはもちろん、学年さえ不明。小柄とはいえ年齢は外見
ではわからない。

分かっているのは。

「……きらきらしてたな」

「……いや、もっと具体的なことをだな」

「美人!?!可愛い系!?!」

「お前ちよつと黙ってる」

確かに可愛い顔立ちだったし、美人とも言えた、と思う。
直ぐに技をかけられたのであまりはつきりとした記憶は無い
のだが。

ただ。

きらきらとしてみえたのだけは、たしかに覚えている。

* * * * *

「お前頭プリンになりはじめてるぞー」

「うるせえハゲ」

「ハゲ！？どこら辺が！？」

「あ」

その日の放課後の事。

校門前に、見つけた。

友人らしき女の子と並んで、下校している彼女の姿を。

「どうした？」

「いや……あの子」

「あ！昼間言ってた子か！どれどれー……お」

目が、合った。

偶然だとは思う。

彼女を見ていたときに、たまたま彼女が振り返ってしまったのだ。

次の瞬間。

「ぐえふっ!!」

数メートルの勢いが乗ったとび蹴りが、俺の鳩尾へと飛び込んできたのだった。

「うええええ!!?」

「おい、大丈夫か!!?」

「……大丈夫、折れてない……多分……」

「骨までいくほどか!!?そんなに痛いのか!!?」

「ていうか何があつた!!?何した!!?」

まったくだ、と友人の言葉に心で同意する。

しかし、後から思えば我ながら呑気だと思っただが。

鳩尾を押さえうずくまりながらも、俺は。

無言で走り去る少女を、やはりきらきらしていたと、思っていた。

次の日、今度はローリングソバットを食らわせられることになるのだが。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2695y/>

少年少女爆弾

2011年11月6日04時17分発行